

「令和7年度市場取扱品流通状況調査」の結果について

大阪府中央卸売市場

大阪府中央卸売市場管理センター株式会社

大阪府中央卸売市場では、当市場を經由して供給された生鮮食料品等の流通の実態を地域別、業態別に把握するため、令和7年10月4日（土）に市場取扱品流通状況調査を実施した。

1. 調査方法および調査内容

令和7年10月4日（土）を調査対象日とし、その日の取引について、卸売業者・仲卸業者に調査票を配布し回収した。

主な調査内容は、取扱種類ごとの件数、各搬出先の所在地、業態及び販売量などである。

調査票により回答された調査対象日の取扱件数及び数量は以下の表のとおりである。

	野菜	果実	生鮮水産物	加工水産物	合計
取扱件数(件)	1,156	718	1,486	530	3,890
取扱数量(kg)	606,312	175,828	262,143	100,475	1,144,758

2. 地域別の搬出状況

数量ベースでみた地域別の搬出先割合は、供給圏(※)40.6%（前年比1.0ポイント増）、供給圏以外の大阪府16.1%（同7.5ポイント減）、他府県43.4%（同6.6ポイント増）であった。

供給圏の内訳は、三島地区23.1%、豊能地区6.8%、北河内地区6.2%、その他供給圏4.4%で、前年比は三島地区、豊能地区が増加した。

他府県の内訳は、滋賀県4.1%、京都府9.4%、兵庫県8.6%、奈良県1.2%、その他の県20.2%であった。京都府以外前年比で増加した。

種類別では、野菜が供給圏48.7%、供給圏以外の大阪府17.1%、他府県34.2%。果実が供給圏37.3%、供給圏以外の大阪府18.3%、他府県44.4%。生鮮水産物が供給圏30.0%、供給圏以外の大阪府16.1%、他府県53.9%。加工水産物が供給圏24.4%、供給圏以外の大阪府5.9%、他府県69.7%であった。

地域別搬出先割合(数量ベース)

(単位: %、ポイント)

地域	種類	野菜	果実	生鮮水産物	加工水産物	総計	前年比増減
大阪府	三島地区	24.3	22.9	21.2	21.3	23.1	3.2
	豊能地区	11.1	2.1	2.5	0.6	6.8	0.7
	北河内地区	7.5	8.3	3.4	1.8	6.2	▲ 2.4
	その他供給圏	5.8	4.1	2.9	0.6	4.4	▲ 0.6
	供給圏計	48.7	37.3	30.0	24.4	40.6	1.0
	供給圏以外の大阪府	17.1	18.3	16.1	5.9	16.1	▲ 7.5
大阪府計		65.8	55.6	46.1	30.3	56.6	▲ 6.6
他府県	滋賀県	0.5	18.8	4.0	0.8	4.1	1.7
	京都府	13.7	7.2	3.2	2.8	9.4	▲ 2.3
	兵庫県	6.8	6.5	14.9	6.7	8.6	0.0
	奈良県	1.5	1.8	0.4	0.3	1.2	0.3
	その他の県	11.8	10.0	31.4	59.1	20.2	7.1
	他府県計	34.2	44.4	53.9	69.7	43.4	6.6
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	---

(注) 各項目を小数点第2位で四捨五入しているため、各項目の和と合計、総計が合わないことがある。

各表の都道府県・市区町村の順は、都道府県コード・市区町村コードの順にしています。

※供給圏について

生鮮食料品等の流通事情に照らしその区域を一体として生鮮食料品等の流通の円滑化を図る必要があると認められる区域（主たる供給区域）を供給圏としています。

本調査の地域区分は以下のとおりです。

- 三島地区：吹田市、高槻市、茨木市、摂津市、島本町
- 豊能地区：豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町
- 北河内地区：守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市
- その他供給圏：大阪市（東淀川区、旭区、城東区、淀川区、鶴見区）、東大阪市

3. 業態別の搬出状況

数量ベースでみた業態別搬出先割合は、一般小売業者が36.0%で最も多く、次いでスーパーが33.2%、その他（中央・地方卸売市場等）23.2%、給食業者3.3%、加工業者2.9%、飲食業者1.4%であった。

前年比をみると、その他10.3ポイント増、給食業者0.7ポイント増に対し、スーパー6.4ポイント減、一般小売業者2.6ポイント減、加工業者1.1ポイント減、飲食業者0.9ポイント減であった。

スーパーへの搬出割合を種類別にみると、野菜41.6%、果実34.1%、生鮮水産物21.3%、加工水産物12.5%であった。

業態別搬出先割合(数量ベース) (単位:%、ポイント)

業態 \ 種類	野菜	果実	生鮮水産物	加工水産物	総計	前年比増減
一般小売業者	29.4	59.9	39.0	26.6	36.0	▲ 2.6
スーパー	41.6	34.1	21.3	12.5	33.2	▲ 6.4
給食業者	5.8	1.1	0.1	0.1	3.3	0.7
加工業者	4.0	0.8	2.6	0.6	2.9	▲ 1.1
飲食業者	0.9	1.0	2.8	1.1	1.4	▲ 0.9
その他	18.2	3.0	34.3	59.3	23.2	10.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	---

(注) 各項目を小数点第2位で四捨五入しているため、各項目の和と合計、総計が合わないことがある。

業態別搬出先割合の推移(数量ベース) (単位:%、ポイント)

業態 \ 年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
一般小売業者	17.6	21.5	18.0	20.1	22.2	30.8	40.5	29.3	38.6	36.0
スーパー	61.6	58.3	56.6	64.5	56.3	54.1	41.4	43.9	39.6	33.2
給食業者	2.8	3.4	2.3	1.6	1.6	1.6	1.8	6.6	2.6	3.3
加工業者	2.7	5.5	4.5	1.5	1.7	4.1	5.8	6.8	4.0	2.9
飲食業者	1.8	2.8	3.0	2.6	1.5	1.5	2.9	1.5	2.3	1.4
その他	13.5	8.6	15.5	9.7	16.7	8.0	7.6	11.8	12.9	23.2
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(注) 各項目を小数点第2位で四捨五入しているため、各項目の和と合計、総計が合わないことがある。

4. 配達状況(仲卸業者)

配達件数の状況を見ると「買出人の自動車まで」が 62.2%と最も多く、次いで「買出人の店舗まで」23.2%、「買出人の配送センターまで」9.4%、「持帰り」3.1%、「その他」2.2%となっている。

「買出人の店舗まで」の割合を種類別で見ると、野菜 26.4%、果実 33.9%、生鮮水産物 20.4%、加工水産物 9.9%の順になっている。

商品配達先割合(件数ベース)

(単位:%)

種類		配達	買出人の 自動車まで	買出人の 店舗まで	買出人の配送 センターまで	持帰り	その他	総計
種類別	野菜		63.1	26.4	6.2	1.5	2.9	100.0
	果実		48.8	33.9	12.1	3.6	1.6	100.0
	生鮮水産物		70.5	20.4	5.1	3.1	0.8	100.0
	加工水産物		54.3	9.9	24.8	5.5	5.5	100.0
	合計		62.2	23.2	9.4	3.1	2.2	100.0

(注) 各項目を小数点第2位で四捨五入しているため、各項目の和と合計、総計が合わないことがある。

業態別配達件数状況(件数ベース)

(単位:%)

業態		配達	買出人の 自動車まで	買出人の 店舗まで	買出人の配送 センターまで	持帰り	その他	総計
業態別	一般小売業者		84.5	8.3	3.6	2.1	1.5	100.0
	スーパー		47.5	29.8	19.7	0.8	2.1	100.0
	給食業者		42.9	41.4	11.4	4.3	0.0	100.0
	加工業者		31.4	34.3	17.1	8.6	8.6	100.0
	飲食業者		45.9	42.6	2.7	7.3	1.5	100.0
	中央卸売市場		39.0	25.4	16.9	10.2	8.5	100.0
	地方卸売市場		60.0	20.0	4.0	0.0	16.0	100.0
	その他		42.9	23.2	7.1	12.5	14.3	100.0
合計		62.2	23.2	9.4	3.1	2.2	100.0	

(注) 各項目を小数点第2位で四捨五入しているため、各項目の和と合計、総計が合わないことがある。

5. 加工状況(仲卸業者)

加工状況を件数からみると、「加工あり」の割合が 15.1%であった。「加工あり」を種類別にみると、割合の高い順から果実 18.2%、野菜 18.1%、加工水産物 15.6%、生鮮水産物 11.1%であった。

種類別加工割合(件数ベース)

(単位:%)

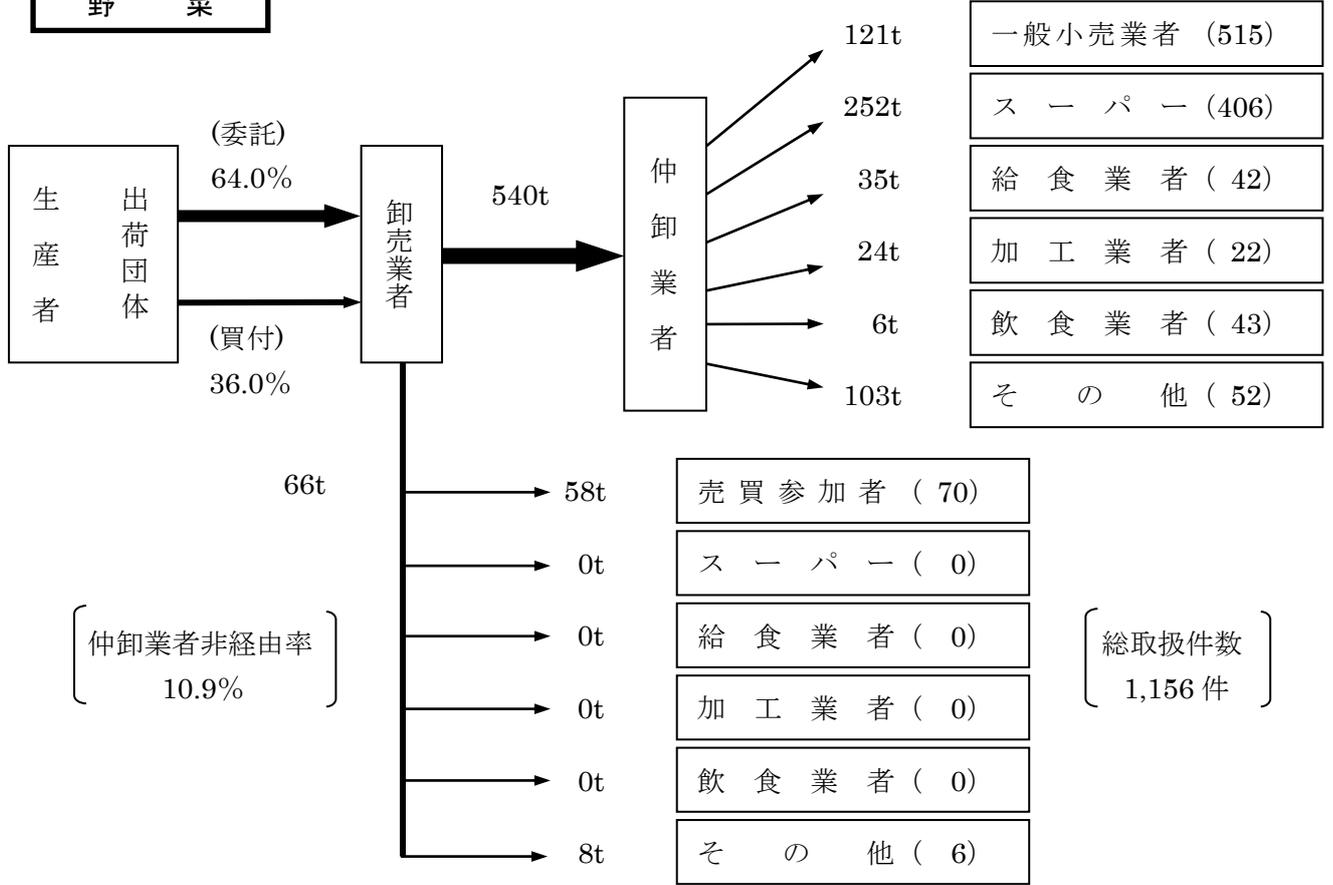
種類		加工有無	加工あり	加工なし	総計
野菜			18.1	81.9	100.0
果実			18.2	81.8	100.0
生鮮水産物			11.1	88.9	100.0
加工水産物			15.6	84.4	100.0
合計			15.1	84.9	100.0

(注) 各項目を小数点第2位で四捨五入しているため、各項目の和と合計、総計が合わないことがある。

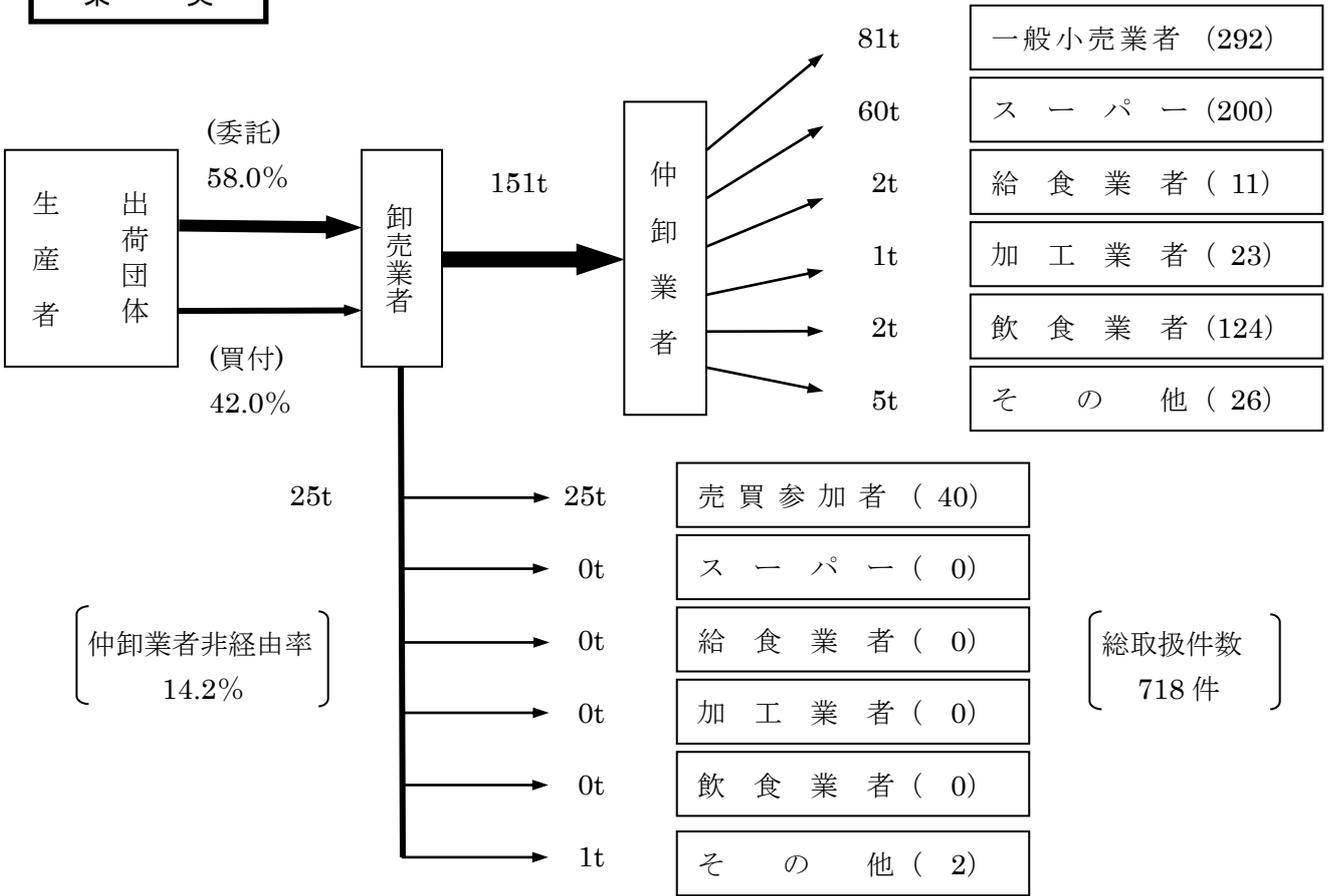
調査日における流通経路

- ※1 () 内は、取扱件数
- ※2 委託・買付割合は令和7年10月分の割合
- ※3 t以下は四捨五入(0tは500kg以下の場合あり)
四捨五入のため、各項目の和と合計が合わないことがある。

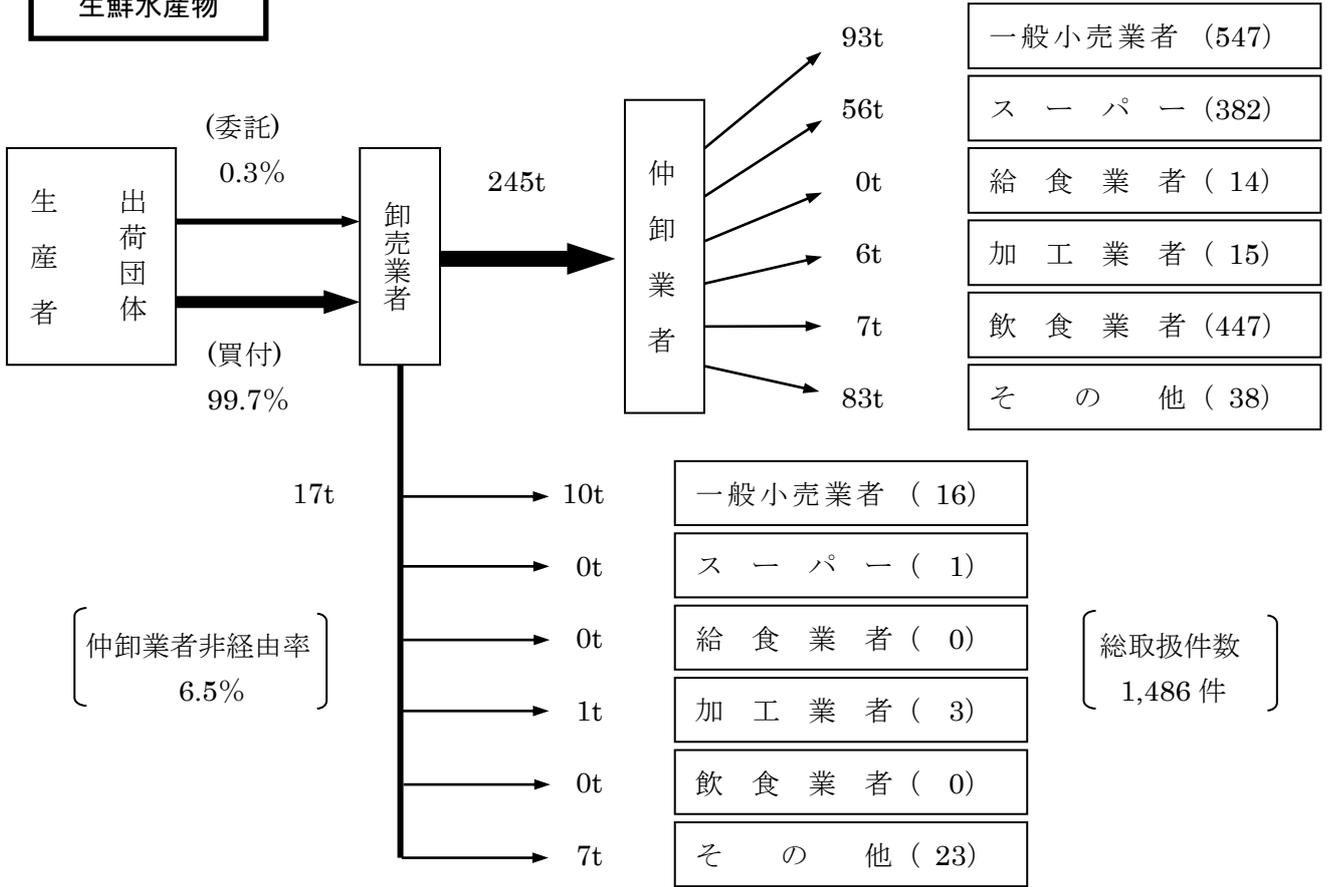
野 菜



果 実



生鮮水産物



加工水産物

